

項目	説明	
試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	Her2 陽性乳癌患者血液と組織を用いた予後因子やバイオマーカーの検討
	研究対象者	各施設の JBCRG-M06 (EMERALD) 試験に 2017 年 8 月から 2021 年 6 月までに参加された患者さん。
	研究目的	本研究では、JBCRG-M06 (EMERALD) 試験で採取した血液と組織を用いて、細胞外に分泌される MT1-MMP が予後因子となるのか、バイオマーカーとなるのかを検討することを目的とする。
	研究方法	MT1-MMP 特異的抗体を用いて、JBCRG-M06 (EMERALD) 試験で採取した血液と組織を利用した免疫染色と ELISA アッセイを実施する。
	個人情報保護	対象となる患者さんの診療情報には個人情報が含まれますが、氏名や住所などの情報を削り、容易に個人を特定できないように研究用の番号（識別コード）で管理します。個人と識別コードを照合できるようにする対応表を作成しますが、パスワードロックや鍵をかけて厳重に保管し、院外へ提供することはありません。
	研究期間	西 暦 2 0 2 1 年 1 0 月 1 8 日 ～ 西 暦 2 0 2 6 年 3 月 3 1 日
	利用又は提供を開始する時期	[☒]総長が研究実施を許可した日 [☐]西暦 年 月 日頃（研究の進捗によって前後いたします）
利用する試料・情報の項目（チェック[X]が入った項目を利用します）	[☒]試料:	[☒]血漿、[☐]血清、[☐]全血、[☐]末梢血から抽出した DNA、 [☒]病理検体(具体的に記載: 残余検体)、 [☐]尿、[☐]糞便、[☐]唾液、[☐]胸水、[☐]腹水、[☐]脳脊髄液、 [☐]毛髪、[☐]その他(具体的に記載:)
	[☒]情報:	[☒]診断名(臨床病期や分類、病理診断を含む)、[☒]年齢、[☐]生年月日、[☒]性別、[☐]既往歴、[☐]併存疾患、[☐]外来日・入院日・退院日、[☒]臨床検査値、[☒]放射線診断や超音波検査、内視鏡検査等の画像データ、[☒]臨床所見・経過（予後追跡データを含む）、[☐]ゲノムデータ、[☐]看護記録、[☐]その他(具体的に記載:)
試料・情報を利用する者の範囲	当センター研究責任者	所属・氏名 臨床研究所・星野 大輔
	共同研究機関および責任者	なし
	その他の機関	なし
試料・情報の利用停止および情報公開に関する窓口	神奈川県立がんセンター・臨床研究所・星野 大輔：045-520-2222 利用停止のお申し出は 2025 年 10 月 31 日までをお願いいたします。 ただし、お申し出いただいた時にすでにデータが固定され、研究成果が論文などで公表されていた場合には、患者さんのデータを廃棄できない場合があります。	

2025/8/26 更新